

# 使い捨てプラスチックを使わないテイクアウトの実現 (気仙沼高校・2年4組16番)

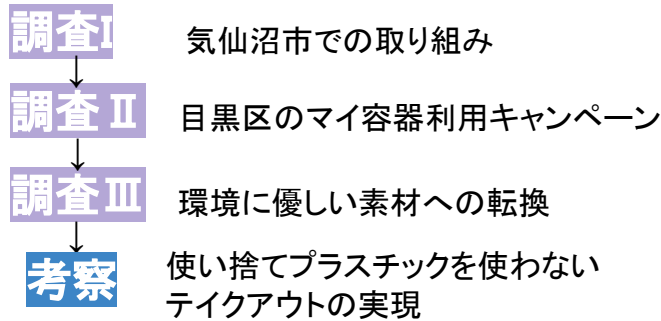
## 1, 目的

使い捨てプラスチックを使わないテイクアウトを実現することで、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、需要が高まったテイクアウトで容器を環境に優しい素材への転換することは、プラスチックの過剰使用を抑制することに有効か明らかにする。

## 2, 背景

- 新型コロナウイルス感染症拡大によってテイクアウトの利用が増えている
- 使い捨てプラスチック削減が注目されている  
→テイクアウト容器の使い捨てプラスチック削減がカギになる

## 3, 調査方法



## 4, 調査結果

調査Ⅰ 【聞き取り調査気仙沼市役所生活環境課S様】  
気仙沼市公認のマイバッグとホヤぼーやのステッカー(マイボトル)  
→考えるきっかけ

調査Ⅱ 目黒区「マイ容器利用キャンペーン」  
→環境問題に対する意識の高まり



- ・店毎にサイズの指定有り
- ・繰り返し洗える素材で蓋の閉まる容器
- ・必ず清潔な状態での持参
- ・なるべく早く食べ切る

引用: 東京都目黒区ホームページ

## 調査Ⅲ

プラスチックからの転換  
→環境に優しい素材が安価になる



- ストロー  
→プラスチックから紙

年間約2億本分のプラスチック削減に繋がる



- カラトリ、ストロー  
→プラスチックから木、紙

全国導入時  
(2022年2月横浜エリアの一部)  
プラスチック約900t削減



- テイクアウト容器  
→プラスチックから環境に優しい素材に

しかし.....

- ◆環境に優しい素材は高価  
→使用率は30%に留まる

引用: Starbucks Coffee Japan、McDonald's、アンカーコーヒー

## 5, 考察

- プラスチックの過剰使用抑制可能
- 環境に優しい素材の使用が浸透
- テイクアウトの需要が今後も期待できる

環境に優しい素材が安価になれば ...

使い捨てプラスチックを使わない  
テイクアウトは実現可能

## 6, 今後の展望

12 つくる責任  
つかう責任



- 使い捨てプラスチックを使わないテイクアウトを実現する

→大量生産、大量消費に終止符

引用: 外務省

## 参考文献

- ・目黒区「マイ容器利用キャンペーン」(最終閲覧日 2022.01.18)  
<https://www.city.meguro.tokyo.jp/smph/kurashi/shizen/enjo/pla-GOMIzero.html>
- ・マクドナルド「プラスチック対策」(最終閲覧日 2022.01.18)  
[https://www.mcdonalds.co.jp/sustainability/environment/paper\\_cup/](https://www.mcdonalds.co.jp/sustainability/environment/paper_cup/)
- ・スターバックスコーヒー「プラスチック削減への取り組み」(最終閲覧日 2022.01.18)  
[https://www.starbucks.co.jp/press\\_release/pr2021-4377.php](https://www.starbucks.co.jp/press_release/pr2021-4377.php)
- ・メグール「テイクアウト容器ゴミを削減するリユース容器シェアリングサービス」(最終閲覧日 2022.01.18)  
<https://www.jiji.com/sp/article?k=000000001.000088978&g=prt>

お世話になった方

- 東北工業大学 K教授
- 気仙沼市役所生活環境課 S様
- アンカーコーヒー内湾店 K様
- 飲食店 とんかつ勝子様